

7・8月のみごろ



芝生広場の **キョウチクトウ**

夏の青空にひっそりなキョウチクトウ。インド原産の常緑小高木で、日本には江戸時代中期に渡来したといわれています。葉の幅が狭くて竹に似ていること、花が桃の花に似ていることから漢字では「夾竹桃」と書きます。園内には一重咲きの白色と八重咲きの紅色があり、開花期間も長いので夏の間に楽しめます。

キョウチクトウ科



中の池の **アメリカテイゴ**と**サンゴシトウ**

中の池のふちで、ひときわ鮮やかな赤い花を咲かせるアメリカテイゴとサンゴシトウは、仲良く隣り合わせに植栽されています。両方ともマメ科テイゴ属の植物です。アメリカテイゴは南アメリカ原産の落葉低木で、カイコウズとも呼ばれます。一方サンゴシトウはシドニー植物園で作出された、アメリカテイゴを片親とする交配種です。別名はヒシバテイゴと呼ばれます。

アメリカテイゴ(写真上)

サンゴシトウ(写真下)

マメ科



管理事務所近くの **アガパンサス**

すらっとまっすぐに伸びた茎の先にいくつもの花をつけ、咲きそろうと半円形や円形をつくりまわす。花言葉は「優しい気持ち」で、涼感あふれる穏やかな姿が花言葉にぴったりです。花色は紫色と白色があります。園内では管理事務所近くの他にエコハウスの横にも植栽されています。

ユリ科



アベリア
(スイカズラ科)



シロシキブ
(クマツヅラ科)



ムクゲ
(アオイ科)



ヤブミョウガ
(ツユクサ科)



モッコク
(ツバキ科)



リョウブ
(リョウブ科)



アメリカフヨウ
(アオイ科)



コムラサキ
(クマツヅラ科)



オニユリ
(ユリ科)

季節の花ごよみ

	植物名	花期		
		6月	7月	8月
木の花	バラ	●●●●●●	●●●●●●	●●●●●●
	サンゴシトウ	●●●●●●	●●●●●●	●●●●●●
	キョウチクトウ	●●●●●●	●●●●●●	●●●●●●
	アメリカテイゴ	●●●●●●	●●●●●●	●●●●●●
	アベリア	●●●●●●	●●●●●●	●●●●●●
	シロシキブ	●●●●●●	●●●●●●	●●●●●●
草の花	ムクゲ	●●●●●●	●●●●●●	●●●●●●
	モッコク	●●●●●●	●●●●●●	●●●●●●
	リョウブ		●●●●●●	
	コムラサキ		●●●●●●	●●●●●●
	サルズベリ		●●●●●●	●●●●●●
草の花	ギボウシ	●●●●●●	●●●●●●	
	アガパンサス		●●●●●●	●●●●●●
	ヤブミョウガ		●●●●●●	●●●●●●
	アメリカフヨウ		●●●●●●	●●●●●●
	オニユリ		●●●●●●	●●●●●●

*開花期は例年の平均です。天候等によって変化します。●…咲き始め、みごろ過ぎまたは年によって咲いている ●…平均的なみごろ

アートギャラリースケジュール ~自然保護活動や新宿御苑についての写真展や絵画展です~

- 6月30日(火)~7月12日(日)「野生動物写真コンテスト~自然界に生きる野生動物たち~」<写真展>
- 7月14日(火)~7月20日(月・祝)「新宿御苑ひとめぐり 出会い、きらめき、ワンショット」<写真展>
- 7月22日(水)~7月28日(日)「日本の野生ラン展」<パネル・写真展> (下記参照)
- 7月28日(火)~8月2日(日)「路傍の草本植物画展」<絵画展>
- 8月4日(火)~8月9日(日)「描いて楽しむ自然水彩画展」<水彩画展>
- 8月11日(火)~8月16日(日)「自然風景写真展示会」<写真展>
- 8月18日(火)~8月23日(日)「緑と街角スケッチ展」<絵画展>
- 8月25日(火)~8月30日(日)「ビオトープガーデンのこころみ」<パネル・写真展>

ガイドウォーク・旧洋館御休所特別公開スケジュール ~パークボランティアが御苑の歴史や四季のみどころをご紹介します~

- 「新宿御苑ガイドウォーク」7月第2・第4土曜日、8月第4土曜日(10:30~、13:30~:各1時間~1時間30分程度)
集合場所:新宿門入ってすぐ右側の案内看板前
- 「旧洋館御休所特別公開」7月第2・第4土曜日、8月第4土曜日(10:00~15:00)

この夏の開園時間の延長について(試行)

平成21年7月18日(土)、19日(日)、20日(祝・月)、25日(土)、26日(日)、8月1日(土)、2日(日)、8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日)、22日(土)、23日(日) 《開園時間》9:00~16:30(開園は17:30)

みんなで守ろう日本の野生ラン展

日本に生育する野生ランの約70%が、絶滅のおそれがあるとされています。これらのランについて紹介するとともに、その保護活動を実践している団体などが取り組みを報告します。

シンポジウム「誰かが参加・実践できる保護活動の事例報告」

平成21年7月25日(土)13:00~16:30 【参加方法】当日受付

【会場】インフォメーションセンター2階レクチャールーム

写真展「絶滅の危機に類する奄美の野生ラン」

徳之島在住の写真家山下弘氏が自生地で撮影した野生ランの写真を展示
平成21年7月22日(水)~26日(日) 【会場】インフォメーションセンター アートギャラリー



入園のご案内

- 【開園時間】 9:00~16:00(開園は16:30)
- 【休園日】 毎週月曜日(月曜日が祝祭日の場合はその翌日) 年末年始(12月29日~1月3日)
- 【特別開園】 春:3月25日~4月24日、秋:11月1日~15日(期間中は休まず開園)
- 【入園料】 一般 200円(150円) 6歳以上15歳未満 50円(25円) ()内は30名以上の団体割引
身体障害者および療育者2名と介助者1名の入園は無料です(手帳をご提示下さい)
- ◆車椅子貸し出し:各入園門及び管理事務所貸し出しています(当日受付 無料)
- ◆補助犬は入園できません
- 【駐車場】 大木戸門横 利用時間8:00~20:00
- ◆普通車 98時間まで500円 以後30分毎100円 ◆大型車:38時間まで2000円 以後30分毎400円

環境省 新宿御苑管理事務所 〒160-0014 東京都新宿区内藤町11

TEL 03(3350)0151 | FAX 03(3350)1372 | www.env.go.jp/garden/shinjukugyoen